

9月9日は…救急の日

# 救急フェアに参加しませんか

9月9日は9（きゅう）と9（きゅう）で「救急の日」です。救急の日は、救急業務と救急医療への理解と認識を深めるとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に昭和57年に定められました。以来、毎年9月9日を救急の日とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」（本年度は9月9～15日）として、全国各地で応急手当の講習会を中心とした救急に関するさまざまな行事が実施されます。

《問合せ》豊岡消防署救急係 ☎24-80338



## とよおか 救急フェア

救急医療や 予防救急を学ぼう

- ▼日時 9月9日(日)午後2時～5時
- ▼場所 コープデイズ豊岡 (ウェルカムコート・玄関付近)
- ▼内容 **【救急ゾーン】**  
心肺蘇生法体験、救急車乗車体験、予防救急10分講座 他  
**【健康ゾーン】**  
瞬発力コンテスト、体組成測定、骨密度測定、握力測定 他
- ▼共催 ウェルストーク豊岡



### 街頭キャンペーン

- 9月5日(水)午前7時30分～8時30分  
in ローソン豊岡竹野店
- 7日(金)午後4時～5時  
in ミニフレッシュ竹野店
- 8日(土)午前9時30分～11時  
in フレッシュバザール出石店
- 9日(日)午前10時～11時30分  
in ヒラキ日高店  
午後2時～5時  
in コープデイズ豊岡



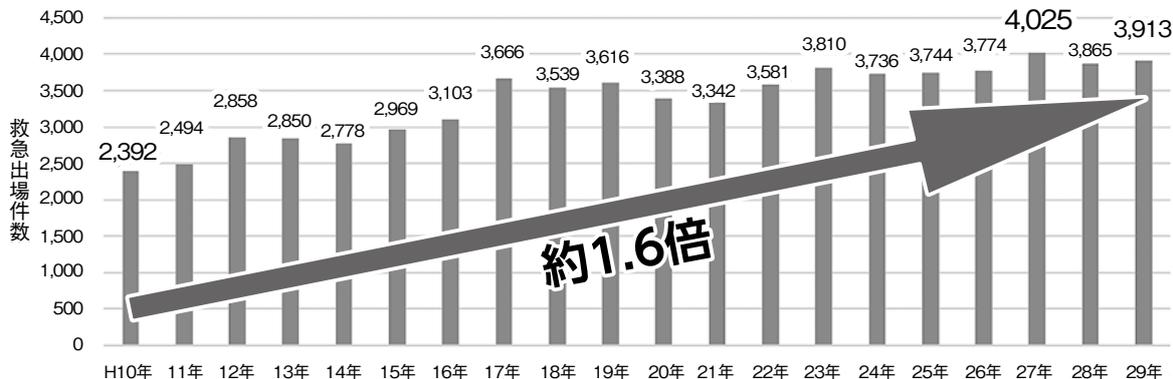
### 普通救命講習(3時間コース)

- ▼日時 ①9月2日(日)午前9時～正午  
②10月28日(日)午前9時～正午
- ▼場所 ①但東庁舎②消防本部
- ▼定員 ①②各20人(先着順)
- ▼申込み 消防本部ホームページにある申込書をダウンロードし、各署所に提出



# 救急出場件数が増えています

《過去20年の救急出場件数》



本市の過去20年の救急出場件数を見ると、平成10年の2,392件に対し、29年には約1.6倍の3,913件に増加しています。過去最多は27年の4,025件です。

救急出場件数が増加すると、その地域の救急車が不在になる時間が長くなり、次の救急患者への対応に時間がかかってしまいます。体調が悪いときは、

重症化する前に病院受診を心掛けたり、普段からけがをしないように、あるいは病気にかからないように気を配るなど、救急車を呼ばずに済むような生活習慣を身に付けましょう。



## こんなときは迷わず救急車を！

急な病気やけがの際に、救急車を呼ぶべきか迷うことがあるかもしれません。右記のような症状は、重大な病気のサインです。迷わず、すぐに救急車を呼びましょう。



### 顔

- 顔半分が動きにくい、あるいはしびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい、うまく話せない
- 視野がかける
- ものが突然二重に見える
- 顔色が明らかに悪い

### 頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないぐらい急にふらつく

### 胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2~3分続く
- 痛む場所が移動する

### 手足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

### 腹

- 突然の激しい腹痛
- 持続する激しい腹痛
- 吐血や下血がある

### あなたができること

**救命の連鎖**

けがの予防  
初期症状の気づき  
心停止の予防

119

早期認識と通報

胸骨圧迫 AED

心肺蘇生と AED

救急隊・医師へ

二次救命処置と心拍再開後の集中治療